

岩舟アシストネットたより

第3号

平成二十七年二月二十日
岩舟公民館



ボランティアが増えました

一月二十三日（金）に第二回岩舟エリア地域教育協議会が開かれました。その中で、今年度の各学校のアシストネット活動のようすについて報告がありました。

各学校ともさまざまな教育活動で協力してくださったボランティアの人数や回数が昨年より増え、子どもの学習が充実したり、子どもと地域の方との交流が深まったりしたとの成果が確認されました。

協力いただいたおもな活動

- ・読み聞かせ・昔語り
- ・ミシンの学習補助
- ・登下校の見守り活動
- ・学校農園の管理
- ・昔あそび体験
- ・里山の自然体験学習
- ・土曜日の体験学習
- ・稲作体験
- ・戦争の頃の体験談
- ・学校の環境美化
- ・土曜日の学習教室
- ・郷土学習
- ・部活動の指導支援



地域の方の協力で確かな学習が

各学校では、収穫した作物をボランティアの方と一緒に会食したり、感謝の会を開いたりするなどして、交流を深める工夫もしていました。

今後の課題としては、ボランティアを依頼するための自治会などへの働きかけをさらに積極的に行うことや、ボランティアの方が、学校に行きやすい環境づくり、ボランティア同士の交流の機会づくりなどがあげられました。

小野寺北小学校では、十二月十九日（金）

に、地域の方が、五年生と六年生の習字の学習を指導・支援してくださいました。

手本の字を書いたものを用意してくださったり、子どもたち一人

一人に寄り添って書き方のポイントを教えて下さったりと、たいへん分かりやすい指導で、子どもたちも短い時間の間に上手に書けるようになりました。

岩舟中学校では、十一月から一月までの土曜日の午前中に計五回、三年生の補習学習（サタデースクール）が行われました。

六名のボランティアの方が、中学校の先生とともに、数学・理科・英語の三科目について、自主的に



学ぶ生徒の学習の補助・支援をしてくださいました。

生徒は、それぞれ自分の課題に取り組みながら、分からない問題があるとボランティアの方

に質問したりアドバイスをもらったりしていました。そして、問題の解き方が理解できると、晴れやかな表情になり、一層真剣に学習に取り組んでいました。

